

県高体連柔道専門部より
令和4年度県高等学校柔道競技大会における
新型コロナウイルス感染拡大防止に係る連絡事項

1 競技に関する感染予防対策について

- (1) 大会前に関係者（選手・部員・指導者・大会役員）からコロナ感染者または濃厚接触者が発生（クラスター感染等）した場合は、大会を中止する事もある。
- (2) すべての関係者（役員・審判員・補助員・顧問・選手・部員）は体調チェック表（1週間・全柔連様式・参加同意書付き）を提出する。大会当日、検温を実施し、発熱者（37.5℃以上）や体調不良者の参加・入場を断る。
- (3) すべての来場者はマスクを着用し、選手はアップ中及び試合中以外はマスクを着用すること。また、他との距離を確保(2m以上)し、大きな声での会話、声援の応援はしない。

2 大会運営について

- (1) コロナ感染予防対策として、全柔連ガイドライン、県高体連ガイドライン、鹿児島アリーナ感染対策を遵守し、選手の安全、大会中の感染拡大予防を最大限に考慮する。
- (2) 会場入場
1日目 選手，補助員，各校顧問入場 8：30～
役員 9：00～ チーム関係者・一般観覧者 9：15～
2日目 上記と同じ
- (3) 開会式，閉会式を簡略化する。

3 会場について

- (1) 入場制限について
 - ・ 1階メインフロア・・・選手，役員のみ 1階観覧席（選手控え席）
 - ・ 2階観覧席・・・チーム関係者（保護者等）・一般観覧者
 - ・ チーム関係者については、事前に各学校より（1日，2日別）入場者名簿（県高体連様式）を提出する。全入場者は、当日検温し、体調チェック表を提出する。
 - ・ 一般観覧者は、当日受付(2日間)で、一般観覧入場者名簿（高体連様式）に記入する。
 - ・ 2階観覧席は、2席空け，1列空けての着席とする。（声援禁止・立ち見禁止）
- (2) 試合場（1階フロア）は、チーム関係者（保護者）・一般観覧者の立ち入りを禁止する。
- (3) 会場入り口に消毒液を設置する。トイレに石鹸・消毒液を設置する。各試合場に消毒液を設置する。会場内に感染拡大防止の表示を行い，施設や用具は適宜消毒を行う。
- (4) 感染防止のため，更衣は男子がメインアリーナ南側フロア付近，女子が女子更衣室を使用し，間隔をあけて更衣すること。
- (5) 感染防止のため、ゴミは必ず各自で持ち帰ること。1階メインフロア入り口では，靴，スリッパなどは放置せず各自ビニール袋に入れて保管すること。
- (6) 大会・報道関係者は会場入口で感染防止チェックおよび当日体調チェック票（専門部様式）の記入を行う。必ず検温し発熱者(37.5℃以上)および体調不良者は入場を断る。
- (7) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は，主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。